

➤ 種別A 液状化物質：IMSBCコード掲載のもの

物質名	貨物の説明
水酸化アルミニウム	水酸化アルミニウムは、細かく、湿っぽく、白く(明るい色)、匂いの無い細かい粉末である。水及び有機の液体に対しては不溶性である。
アルミニウム精錬又は再溶解工程から生じる副生物 (不活性物質を追加した水及びアルカリ水溶液を含む)	精錬/再溶解の処理時に得られた副生成物であり、水又はアルカリ溶液に抽出される水反応性の低い物質。僅かなアンモニア臭がする湿気を帯びた粉末 (アルミニウム精錬又はアルミニウム再溶解工程から生じる副生物(アルミニウムドロス、アルミニウムスキミング、使用済カソード、使用済ポットライナー及びアルミニウム塩スラグを含む。)UN 3170 には適用されない。)
セメントカッパー	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
クリンカアッシュ(湿式)	石炭灰は、石炭火力発電所から排出される。炉の底部から収集される白から黒に至る灰色の無臭の砂様の物質。水分含量はおよそ 15～23%で、水に不溶性。
石炭	石炭(瀝青炭及び無煙炭)は、天然の固体で、非結晶質の炭素及び炭化水素により構成される可燃性物質である。
石炭スラリー	石炭スラリーは石炭の細かな粉と水の混合物である。
コークブリーズ	灰色の粉
銅精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
魚(ばら積み)	凍結後の魚のばら積み運送。
蛍石(フッ化カルシウム)	黄色、緑色または紫色の結晶。粗い塵埃。
フライアッシュ(湿式)	灰色の粉末。この貨物は、軽い細かく篩い分けされた微粉で、石炭及び油焚発電所から出る残滓と水の混合物(水分は 10%以下)である。アンモニア臭がする。
アップグレードイルメナイト	イルメナイト(アップグレード)は、電気アーク炉による岩石や砂状イルメナイトの精錬によって生成される。イルメナイト(アップグレード)は粒状であり、精製の状態により、色は黒(通常グレード)からオレンジ色を帯びた茶色まで異なる。 イルメナイト(アップグレード)は、チタンスラグ、チタン鉱石、塩化物スラグ、硫酸塩スラグ、ハイグレード硫酸スラグ、スラグ微粉末の電気精錬又はチタンのスラグとして知られている。
チタン鉄鉱粘土	非常に重い黒色の粘土。研磨性。埃っぽい場合がある。チタン鉄鉱粘土からチタン、珪酸及び酸化鉄がとれる。水分値: 10%～20%。
チタン鉄鉱砂[イルメナイトサンド] (水分値が2%を超えるもの。)	非常に重い黒色の砂。研磨性。埃っぽい場合がある。チタン鉄鉱砂からチタン、モナザイト及び亜鉛鉱石がとれる。この貨物の種別Cの水分値は 1%～2%。水分値が 2%を超える場合、この貨物は種別Aに区分される。 (この貨物は種別Aに区分される場合とCに区分される場合がある。)
鉄精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
鉄精鉱(ペレットフィード)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。

鉄精鉱(シンターフィード)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
鉛亜鉛焼鉱(混合鉱石)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
鉛亜鉛片刃	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
鉛精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
鉛鉱滓	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
鉛銀精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
マンガン精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
金属硫化精鉱	鉱物精鉱は、無用な鉱物(脈石)を除去し、有用鉱物を濃縮したもの。製造してから時間がたった精鉱は時々塊を含むことがあるが、一般に粒径は小さい。この分類の最も一般的精鉱は、亜鉛精鉱、鉛精鉱、銅精鉱及び低品位の片刃である。
ネフェリン閃長岩(鉱物)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
ニッケル精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
ニッケル鉱	ニッケル鉱石は、異なる色のものがある。様々な粒径や水分値のようにいくつかの種類がある。粘土状の鉱石を含有するものがある。濃縮物の場合は、ニッケル濃縮物を参照。
ピートモス	湿地、ケプス、沼沢、湿原、沼地の表層を採掘したもの。種類には苔ピート、カヤツリグサピート及び草炭がある。物理的性質は有機物、水及び空気の割合、植物の腐敗及び腐敗の程度に依存する。自然な状態で圧搾すると透明または少し色の付いた水がしみ出る非常に繊維質の粘着性の植物の塊から、圧搾しても全くまたは殆ど液が出ない概ね無定型の物質まで、幅がある。
五水和物(天然のもの)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
焼成硫化鉄鉱	塵埃から細粒。焼成硫化鉄は、硫酸の製造または要素金属(銅、鉛、亜鉛等)の回収のための、全ての種類の硫化金属を用いる化学工業から出る残余製品である。滓の酸性は強く、特に、水か湿った空気があるとpHの値は1.3~2.1になることが良く知られている。
黄鉄鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
硫化灰(鉄分の多いもの)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
硫酸焼鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
砂(重鉱物)	この貨物は、通常2以上の重鉱物砂を混合したもの。これらの砂はかさ密度が大きく、比較的微細な結晶粒径が特徴。研磨材。埃っぽい。
銀・鉛精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
スリグ(鉄鉱石)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
亜鉛・鉛焼鉱(混合鉱)	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
亜鉛・鉛片刃	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
亜鉛精鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
亜鉛焼結鉱	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。
亜鉛澱物	鉱物精鉱は、大量の不要物質を取り除くことにより、有用成分を増やすよう精錬された鉱石である。

➤ **種別A 液状化物質：国内査定によるもの**

物質名	貨物の説明
アルミナ精鉱	使用済み脱硫触媒から有価金属を回収したときの残渣で、主成分はアルミナである。また不溶性のニッケルを含んでいる。色は青緑。
化学石膏 (液状化するおそれのあるもの)	化学石膏は、磷酸液、磷酸肥料、ソーダ灰又はポリ塩化アルミニウムの製造工程で副産物として生成される硫酸カルシウム水和物であり、非水溶性である。この貨物は細かい粉末である。主な用途は石膏ボード、セメント用原料など。
建設土砂(近海運搬用)	この貨物は、建設工事に使用し近海区域を航行運搬することを前提として管理されたもので、陸上にある土砂を掘削したものである。土砂は粘土・砂・礫・採石くず等を含む。
高炉系ダスト (液状化するおそれのあるもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この貨物は、高炉による鉄鋼製造工程(高炉、製鋼、焼結等)より発生する酸化鉄を多く含有する煤塵であり、製鉄原料及びセメント原料として使用されている。</li> <li>・この貨物は湿式回収されており、脱水機の設備能力などにより水分値は異なる。</li> <li>・形状は粉状～塊状で、色は黒色～茶褐色である。</li> </ul>
水酸化カルシウム(消石灰)	<p>この貨物は白色粉状で、不純物が僅かに含まれるため微かなアンモニア様臭を伴うことがある。水に微溶、アルコールには不溶性である。</p> <p>この貨物は、発塵防止の目的で加湿されている。</p>
鉄鋼スラッジ (液状化するおそれのあるもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄鋼製品の圧延工程で使用する工程水の濾過沈殿物、および表面処理工程で使用する薬液などの排水の中和処理や排水浄化処理に伴い発生する沈殿物を、沈降工程などを経て、回収したもの。</li> <li>・沈殿物の性状、設備能力などにより水分管理ができず、液状化の恐れのある貨物である。</li> <li>・生成工程から鉄分を多く含む無機物であり、鉄等の水酸化物を主体とする。</li> <li>・主に製鉄原料、セメント原料などに使用されるほかに、産業廃棄物として埋立処分される。</li> </ul>